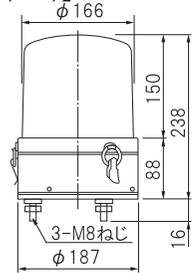


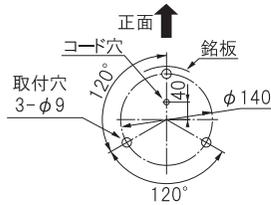
## 7. 仕様

### 1. XM型（大型キセノン灯）

#### 【外觀図 (mm)】



#### 【取付面寸法図 (mm)】



※取付型紙はHKM型を参照してください。  
※銘板が正面になるよう取り付けてください。

#### 【仕様】

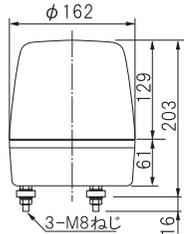
| 型式     | 定格電圧   | 定格電流 | 閃光数                     | 光源          | 質量     | 外部突起<br>対応                          | 電源線<br>線種/線径           | 電源線<br>長さ |
|--------|--------|------|-------------------------|-------------|--------|-------------------------------------|------------------------|-----------|
| XM-12  | DC12V  | 1.4A | 110回/分<br>トリプル<br>フラッシュ | キセノン<br>放電管 | 約2.0kg | ×※                                  | AVS/0.5mm <sup>2</sup> | 約340mm    |
| XM-24  | DC24V  | 0.7A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup><br>(ACプラグ付) | 約310mm                 |           |
| XM-100 | AC100V | 0.4A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup>             | 約340mm                 |           |
| XM-220 | AC220V | 0.2A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup>             | 約340mm                 |           |

※外部突起対応ゴムカバー HKM-001(別売)を装着時のみ適応

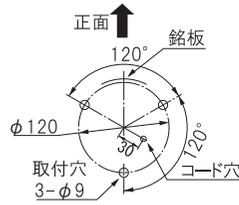
※寸法・仕様および構造などは改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

### 2. XP型（中型キセノン灯）

#### 【外觀図 (mm)】



#### 【取付面寸法図 (mm)】



※取付型紙はKP型を参照してください。  
※銘板が正面になるよう取り付けてください。

#### 【仕様】

| 型式     | 定格電圧   | 定格電流 | 閃光数                     | 光源          | 質量     | 外部突起<br>対応                          | 電源線<br>線種/線径           | 電源線<br>長さ |
|--------|--------|------|-------------------------|-------------|--------|-------------------------------------|------------------------|-----------|
| XP-12  | DC12V  | 1.4A | 110回/分<br>トリプル<br>フラッシュ | キセノン<br>放電管 | 約1.3kg | ○                                   | AVS/0.5mm <sup>2</sup> | 約340mm    |
| XP-24  | DC24V  | 0.7A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup><br>(ACプラグ付) | 約310mm                 |           |
| XP-100 | AC100V | 0.4A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup>             | 約340mm                 |           |
| XP-220 | AC220V | 0.2A |                         |             | ×      | VCT/0.75mm <sup>2</sup>             | 約340mm                 |           |

※寸法・仕様および構造などは改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## 8. 外部突起規制への取り組み

平成13年6月、自動車の国際基準調和の一環として道路運送車両の保安基準が改定され、国際基準である「乗用車の外部突起(協定規則第26号)」が導入され、平成21年1月1日以降の新車から適用となっています。  
なお、この改正の目的は、車体の外などに関する基準を明確化することにより、自動車と人との衝突や接触の際に人が負傷する危険性が減り、または負傷の程度が軽減されることにあります。

#### ■対象車種

3・5・7ナンバーの乗用車が対象(8ナンバーでもベース車で識別)  
※1:4ナンバーの商用車・二輪自動車・トラック・建機類は対象外

上記の対象車両については、後付けの青色回転灯・スピーカーキャリアも外部突起規制の対象となります。

※1:外部突起規制に対応していない製品を取り付けた場合は新車登録できません。  
※2:「外部突起対応」は弊社製品単体での評価です。車両搭載の仕方によっては規制の対象になる場合があります。

※3:取付状態での規制対応については、お近くの管内運輸支局・事務所・自動車検査独立行政法人にお問い合わせください。

Rev.1.3

### 製品保証規定

この保証規定は、お買い上げいただいた製品に対して株式会社パトライト(以下弊社)がお客様に保証する内容について明記しています。

#### ■製品保証について

取扱説明書等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合、無償にて故障箇所の修理または製品の交換をさせていただきます。製品保証の原則は故障箇所の修理です。

#### ■保証期間

製品はおお客様がお買い求めいただいた日から12ヶ月間の保証を致します。保証期間経過後は有償修理扱いとなります。保証期間内に製品の修理・交換対応があったとしても、保証期間はその製品のお買い上げ日より12ヶ月間をもって満了となります。

#### ■保証内容について

保証は製品の無償修理または交換に限定され、お客様の故障品調査や作業人件費、交通費・付属品など、製品以外に関する費用は保証の対象ではありません。

#### ■保証範囲除外事項

以下の場合、または以下のように見受けられる場合は、製品の無償修理または交換の対象となりません。

- ・モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Oリング・キセノン基板・その他消耗部品の磨耗や寿命の場合
- ・火災、地震、落雷、塩害、風水雪害、その他天災地変、または異常電圧などによる故障・損傷の場合
- ・停電、電源・ケーブルなどの故障による電気の切断に起因する故障・損傷の場合
- ・製品を取付け又は接続しているお客様の装置・機器・車両・船舶などとの間に生じる独特の動作不具合や故障の場合
- ・指定環境や推奨環境以外でのご使用により発生する不具合や故障の場合
- ・製品性能を超える環境やご使用方法により発生する不具合や故障の場合
- ・お客様の使用上の誤りやお客様が独自に改造・修理・部品交換をされたことに起因する故障・損傷の場合
- ・交換/取付作業による製品破損(例:物理的破損、静電気によるデバイスなどの損傷)の場合
- ・輸送・移動時の落下衝撃等、お客様の取扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合
- ・故意または過失による製品の故障または破損の場合
- ・製品が日本以外の国で使われている場合

#### ■保証免責事項

お買い上げ製品(ソフトウェアを含む)の故障もしくは動作不具合により直接または間接的に生じた被害・損害、設備および財産への損害、お客様および関係する第三者の製品やシステムへの損害、顧客からの信用、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)など、一切の保証は致しかねます。

#### ■責任制限

- ・弊社の責任範囲は、製品の故障箇所の修理または交換のみに限ります。従いまして、製品自体または製品の使用から直接または間接的に生じたいかなる損害についても、弊社に故意または重大なる過失がある場合を除き、一切責任を負うものではありません。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された製品価格を超えて責任を負うものではありません。
- ・製品の修理や交換がサービス応答時間内に対処できないことから発生する直接的及び間接的損失または損害、並びに逸失利益の責任を弊社は負いません。
- ・弊社が発行する製品取扱説明書その他の文書、または情報に印刷上、事務上、その他誤りまたは記述漏れがある場合は、弊社は責任なしに修正することができます。また、そこから発生するあらゆる損失または損害において弊社は一切責任を負うものではありません。

注) この保証書は本書に明示した期間・条件のもとで無償修理または交換をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

#### 注意

- この説明書注意事項に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱い、改造や天災などによって生じた故障や損害などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 寸法・仕様および構造などは、改善のため予告なく変更することがありますので、御了承ください。

世界中に「安心・安全・楽業」をお届けする  
**株式会社 パトライト** V1G  
**PATLITE Corporation**  
本社 / 〒542-0067 大阪市中央区松屋町8-8  
※電話番号などは、変更されることがあります。あらかじめご了承ください。  
<http://www.patlite.co.jp>  
受付時間 9:00~17:00 (無料) ●技術相談窓口 ● 0120 (497) 090 ● FAX. 079(568)6604  
土/日/祝日と夏期/年末年始の休日は、留守番電話でお受けいたします。※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または代理店にお問い合わせください。

**PATLITE**

3421-B

B95100421

中・大型キセノン灯

**パトライト®**

取扱説明書

[MODEL:XM・XP]

このたびは、**パトライト®**をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また保守点検や、補修などをするときは必ず本書を読み直してください。なおご不明な点は最終に記載しています各営業所、もしくは技術相談窓口へお問い合わせください。

### 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しております。

|  |           |   |
|--|-----------|---|
|  | <b>警告</b> | この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。             |
|  | <b>注意</b> | この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

### 1. 安全のため必ずお守りいただきたいこと

**警告**

- 取付けおよび配線の際は、必ず電源を切っておこなってください。
- 電源は、必ず電圧許容範囲内でご使用ください。火災や故障の原因になります。
- グローブを外したままや割れたままでの放置、使用はしないでください。雨水が浸入して感電や故障の原因になります。
- キセノン基板交換など補修をされる際は感電や火傷防止のため、必ず電源を切り、キセノン管の熱が十分に下がってからおこなってください。
- 本体内は、高電圧が発生するため、改造や分解は絶対におこなわないでください。感電する場合があります。
- 配線および工事を伴う設置は専門業者または電気的知識のある技術者がおこなってください。感電・火災・落下・故障などの危険があります。

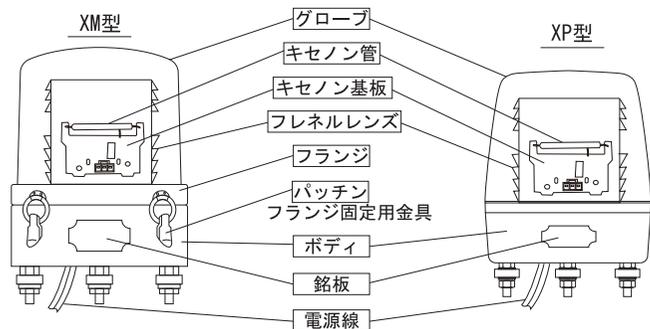
**注意**

- 直流・交流および使用電圧を間違えないよう確かめてからご使用ください。
- 配線例のように電源側には必ず外部接点用ヒューズを入れてください。配線間違いなど、万一の場合の電源焼損が防げます。
- グローブやフレネルレンズ(プラスチック類)は割れやすいものです。けがをしないように取扱いには十分に注意してください。
- 発光中は、間近では見ないでください。目が痛くなったりする場合があります。
- 本製品を安全重視の保安目的でご使用される場合には必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時のために、他の機器との併用をおこなってください。

## 2. 呼称表示



## 3. 各部の名称



## 4. 取付方法

### 警告

- 取付けの際は、必ず電源を切っておこなってください。

### 注意

- 屋外または水のかかる場所へ設置される場合は、横および逆さ方向の取付けは避けてください。ボディ底の水抜き穴などから浸水するとボディ内部に水がたまり、不灯・感電・電源焼損などの原因となります。
- 高所へ設置される場合は、補修のしやすい足場のある場所をお選びください。

### ＜取付方法＞

- 1.取付部分へ取付穴(各取付面寸法図参考)の加工をおこなってください。
- 2.付属のナット類を用いて固定してください。

### ＜注意事項＞

- ・車両に取り付ける場合には、キセノン灯は法令で定められた緊急車両および道路維持作業車以外への取付けはできません。
- ・車両などへの取付穴および電源線貫通穴・本体底部の電源線取付部は、必ず防水用のシーリング処理を施してください。
- ・取付穴の加工は、付属の“取付型紙”を用いると便利です。

## 5. 配線方法

### 警告

- 配線時は必ず電源を切りおこなってください。ショートによる内部回路の焼損や感電の危険があります。
- AC220V仕様については感電や火災事故防止のため必ずアース線を接地してください。

### 注意

- 直流・交流および、使用電圧を間違えないよう確かめてから配線してください。
- 配線は間違いのないよう十分注意してください。配線を間違えると内部回路が焼損し火災の原因になります。
- 配線例のように電源側には必ず外部接点保護用ヒューズを入れてください。配線間違いなど、万一の場合の電源焼損が防げます。
- 電源線を引っばったり、ボディ内に押し込んだりしないでください。

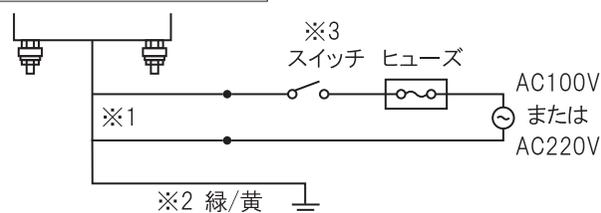
## ＜注意事項＞

- ・配線については、ラジオ・無線機の配線などから出来る限り遠ざけてください。特にAMラジオに影響が出る場合があります。
- ・電源ノイズにより、誤動作する場合は、電源線にノイズフィルターを挿入してください。

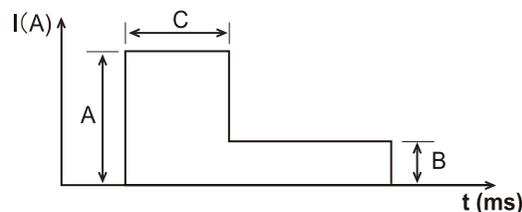
### DC12V/24V仕様の場合



### AC100V、220V仕様の場合



- ※1 AC100V仕様は、差し込みプラグが付いています。
- ※2 AC220V仕様にはのみ緑/黄アース線が付いています。
- ※3 突入電流は、以下のようになっております。スイッチまたは、リレーなどは、突入電流を考慮して選定してください。



|          | XM-12<br>XP-12 | XM-24<br>XP-24 | XM-100<br>XP-100 | XM-220<br>XP-220 |
|----------|----------------|----------------|------------------|------------------|
| A (突入電流) | 42A            | 54A            | 27A              | 19.5A            |
| B (定格電流) | 1.4A           | 0.7A           | 0.4A             | 0.2A             |
| C (時間)   | 3.5ms          | 3.6ms          | 1.35ms           | 0.27ms           |
| ヒューズ定格   | 4A             | 3A             | 3A               | 1A               |

※上記の値は諸条件により変動する可能性があります。(保証値ではありません)設計の目安値などにご使用の際は、十分な余裕度を設定の上ご活用ください。

## 6. 補修

### 警告

- 補修される際は、感電や火傷防止のため必ず電源を切り、5分以上経過後、作業をおこなってください。(スイッチOFF)

### 注意

- キセノン管は、汚れた手や、濡れた手で触れないでください。管球が破損する場合があります。また、管球が汚れた場合は、表面をよく拭いてからご使用ください。
- 清掃時など、高圧洗車機を使用される場合、本体と洗車機ノズルとの距離を1m以上離してください。本体に浸水し故障する場合があります。
- グローブの汚れは、水を含んだ柔らかい布で拭いてください。(シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください。)

## 補修方法

### 1. グローブ交換の手順

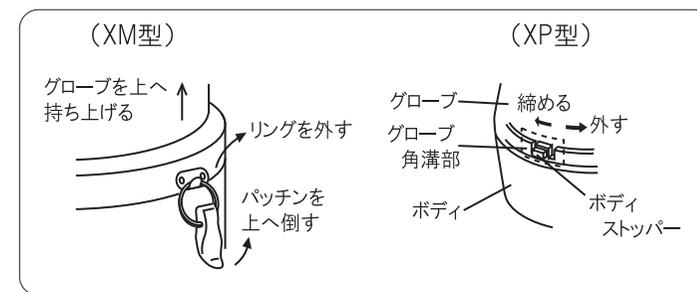
グローブを交換される際は、下記の要領で行ってください。

#### 〔XM型〕

- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
- ②パッチンを上方向へ倒し、パッチンのリングを外して、フランジとグローブをボディより取り外します。
- ③新しいグローブへフランジを取り付け、元どおりボディへ取り付けます。

#### 〔XP型〕

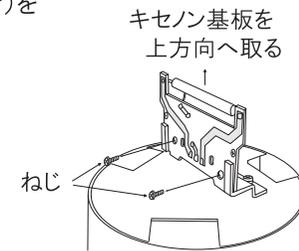
- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
  - ②製品上方より見て、反時計方向にグローブを回し(あたりのある所まで回転させ)上方向に取り外します。
  - ③新しいグローブをボディに取り付け、製品上方より見て時計方向にグローブを回してください。その場合ボディストッパーがグローブ角溝部に来るまでしっかりと、回してください。
- ※ボディまたはグローブへ取り付けられている防水パッキンは、必ず再利用してください。防滴構造に支障をきたします。



### 2. キセノン基板交換の手順

キセノン基板を交換される際は、下記の要領でおこなってください。

- ①電源を切ります。(スイッチOFFにする)
- ②5分経過後、グローブを外します。(上記“グローブ交換の手順”参照)
- ③フレネルレンズを固定しているねじ(3ヶ所)を緩め、フレネルレンズを取り外します。
- ④キセノン基板を固定しているねじ(2ヶ所)を緩め、キセノン基板のコネクタを持ち、上方向へ取り外し、コネクタを抜きます。
- ⑤新しいキセノン基板にコネクタを差し込んでから、元のねじで固定してください。



## 補修パーツ

各タイプ別に補修用パーツをそろえています。

